

賤機山の野鳥

賤機山では、身近な野鳥が数多く見られます。

留鳥 年間を通して同じ場所に生息し、季節による移動をしない鳥



メジロ ヤマガラ キジバト

夏鳥 繁殖のために日本より南の国から渡ってきて、夏を日本で過ごし、繁殖が終わると再び越冬のために南の国へ渡っていく鳥



サンコウチョウ キビタキ ツバメ

冬鳥 越冬のために日本より北の国から渡ってきて、冬を日本で過ごし、冬が終わると再び繁殖のために北の国へ渡っていく鳥



シロハラ ウソ ルリビタキ

賤機山の昆虫

西は安倍川、東は静岡市街に挟まれた賤機山では、多くの昆虫を見ることができます。

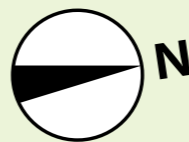
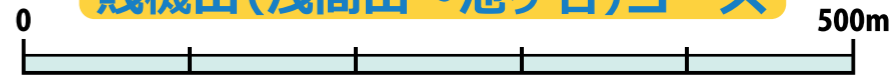
食草・食樹の周りでは成虫だけでなく、卵や幼虫、^{さなぎ}蛹も観察できます。カラスアゲハやナミアゲハなどの幼虫は、斜面で栽培しているミカン類を食樹としています。アオスジアゲハの幼虫はクスノキの葉を、ゴマダラチョウの幼虫はエノキの葉を食べます。枝につく葉だけでなく、季節によっては落ち葉の裏もよく見てみましょう。



カラスアゲハ ゴマダラチョウ キアゲハ アオスジアゲハ

静岡 いきものの 市 散策マップ

しずはたやま 賤機山(浅間山~池ヶ谷)コース



静岡浅間神社

神部神社(かんべじんじゃ)・浅間神社(あさまじんじゃ)・大歳御祖神社(おおとしみおやじんじゃ)の3社を総称し、静岡浅間神社(通称:おせんげんさん)として信仰されています。

また、賤機山は、静岡の地名発祥の地として知られ、古代より神聖な場所としてこの地方の人々の精神的支柱となっています。漆塗り極彩色を施した社殿は26棟が国の重要文化財に指定されています。



賤機山古墳

賤機山古墳は、賤機山の南端に造られています。6世紀後半にこの地方を治めた有力な豪族の墓と考えられます。



賤機山古墳

モミ

お寺や神社に植えられます。高さは30mにもなります。



GPS情報:
N 34 58 58.9
E 138 22 32.1

タブノキ

太い枝を張り出してたくましい姿になります。



GPS情報:
N 34 59 04.6 E 138 22 28.5

クスノキ

木全体に良い香りがあります。秋に1cm弱の黒い実がなります。



GPS情報:
N 34 59 02.3
E 138 22 29.1

エノキ

秋に橙~赤色の実がなり、鳥が食べて種を運びます。



GPS情報:
N 34 59 20.7 E 138 22 27.2

賤機山からの眺め

浅間山山頂からは、南西方向は静岡市街から谷津山、麻機方面まで眺めることができます。賤機山の北側の茶畑は見晴らしがよく、安倍川や清水方面まで広く見渡せます。



浅間山山頂から静岡市街 浅間山山頂から富士山

茶畑から安倍川方面

茶畑から清水方面

クログネモチ

秋に6mm程の真っ赤な実をたくさんつけます。



GPS情報:
N 34 59 34.4
E 138 22 24.8

農道の排水穴のヘビ

農道の壁面にある水抜きのための穴には、時々ヘビが入っていることがあります。さわらないように注意してください。



アオダイショウ

シロマガラ

マムシ

注意!

静岡市 いきもの 散策マップ

しずはたやま
賤機山(浅間山～池ヶ谷)コース

しょくぶつ

● シャガ



アヤメの仲間
で、山地の林の
まわりや道ばた
に生えています。
4～5月に少し
紫がかかった白色
の花を咲かせま
す。

● テイカカスラ



ツル植物で、は
りつきながら大
きな木の先まで
のぼります。6
月ごろに白色の
花を咲かせま
す。

● ノビル



畑のまわりに多
く生えています。
5～6月に、白色
または淡い紫色
の花を咲かせま
す。葉や球根は
食べられます。

● ホタルブクロ



キキョウの仲間
で、釣りのよう
な形をした桃色
の花を、6～7月
に咲かせます。
草原や山地に生
えています。

● ツリガネニンジン



キキョウの仲間
で、8～10月に
釣りのような形
をした、うすい
青紫色の花を
咲かせます。

● ゴンズイ



秋に紅色の袋に
包まれた黒い実
をつけます。そ
の実の形から「キツネの茶袋」
とも呼ばれます。

● ナヨクサフジ



ヨーロッパ原産
の植物です。秋
に芽生え、春か
ら初夏にかけて
紫色の花を咲か
せます。荒地や
河原に生えます。

● ノアザミ



5～8月に紫色
の花を咲かせま
す。花にきた虫
に花粉を運ばせ
るため、花に触
ると花粉が出ま
す。葉にトゲが
あります。

● ノカンゾウ



ユリの仲間、7
～8月の昼間に
橙色から赤色の
花を咲かせま
す。陽当たりの
良い湿った場所
に育ちます。

● アカメガシワ



吹き出たばかり
の芽があざやか
な赤色で、葉が
カシワのように
大きいので、こ
の名があります。

● マルバウツギ



初夏に小さな白
い花をつける低
木です。他のウ
ツギの仲間より
も丸い葉を持つ
ことから、この
名がついています。

● ドクダミ



6～7月に白色
の花を咲かせま
す。全体に独特
においがあがり、葉
やお茶に使われ
ます。日かげの湿
ったところに生
えます。

● クサイチゴ



高さは20～30
cmで、林のふち
や草地に生える
草状の落葉低小
木です。実は赤
く熟すと食べら
れます。

● クリ



高さ15～20m
の落葉高木で
す。実はおいし
く、材は腐りに
くいのので、線
路の枕木や建材
として使われま
す。

● スイカズラ



ツル性の植物
で、5～6月に
甘い香りのする
白色や黄色の花
を咲かせます。
ニンドウとも呼
ばれ、葉にも使
われます。

● ノイバラ



バラの仲間の低
木で、5～6月
に白色または薄
紅色の花を咲か
せます。野原や
河川敷でよく見
られます。

アクセス情報



駐車場はありませんので、公共の交通機関を利用してください

- 【バスでのアクセス】
 〈浅間神社行き〉
 しずてつバス「静岡駅前」停留所
 安東循環線中町回り(10番乗り場)
 もしくは、美和大谷線(9番乗り場)
 「赤鳥居」バス停下車
 (約10分)
 〈静岡駅方面行き〉
 しずてつバス「原池ヶ谷線」池ヶ谷
 バス停より「静岡駅前」行きに乗り
 (約20分)

緊急連絡先

- ・静岡県救急医療情報センター TEL&FAX: 0800-222-1199
(休日・夜間当番医を教えてください。24時間対応)
- ・消防 119番
- ・警察 110番

注意事項

- ・ハイキングでの安全は自己責任をお願いします。季節に合わせた服装・水や食料の準備、緊急時の連絡先の確認など、準備をしっかりしておきましょう。
- ・里山には、ハチやヘビやヒルなどの危険な動物もくらしています。出会ってしまったら、刺激しないよう注意し、ゆっくりその場をはなれてください。
- ・コースの中には私有地が含まれる場合があります。果樹・花・山菜などを無断で取らないでください。
- ・動物も植物も、たくさんあるからといって、むやみにとるのはやめましょう。また、他の土地から動植物を持ち込まないようにしてください。

制作: NPO法人 静岡県自然史博物館ネットワーク

発行者: 静岡市清流の都創造課
 〒420-8602 静岡市葵区追手町5番1号
 TEL: 054-221-1357 FAX: 054-205-2666
 制作年: 平成25年3月

どうぶつ・とり

● ヤマガラ



スズメくらいの
大きさに、「ツツ
ピーツツピー」
と鳴きます。公
園などでも見ら
れます。学習能
力がとても高い
です。

● カケス



ハトくらいの
大きさに、山地
にすんでいます。
「ジェイジェイ」
と鳴き、ドング
リを好んで食べ
ます。

● キセキレイ



スズメより大
きく、「ほつそり
して、胸からお
腹までが黄色い
鳥です。主に水
辺にすみ、昆虫
をつかまえて食
べます。

● カワラヒワ



スズメくらいの
大きさに、飛ぶ
と翼に黄色の模
様が見られる小
鳥です。雑木林
などで見られま
す。

● ノスリ



カラスより大
きなタカの仲間
です。山地や人
里で1年中見ら
れます。ネズミ
や小鳥などをか
まえて食べます。

● ヒヨドリ



ハトより小さ
な鳥で、林や市
街地、民家の庭
で普通に見るこ
とができます。木
の実、果物を好
んで食べます。

● キジバト



「デッポー」と
鳴き、くびに青
色をおびた灰色
の模様があるハ
トです。山地だ
けでなく、平地
や市街地でも見
られます。

● コゲラ



スズメくらいの
大きさに「ギー
ギー」と鳴く
キツツキの仲間
です。公園など
身近な場所でも
見られます。

● メジロ



ウグイスに似
ています。背側
は全体的に黄緑
色で、眼のまわ
りが白いか特徴
です。人家の
庭先でも見られ
ます。

● ホオジロ



スズメより大
きな鳥で、オス
は木の上で「チョ
ッピチュ、チュ
チュチュ」と
鳴きます。耕作
地などで見られ
ます。

● タヌキ



中型の哺乳類
で、足が短く、
ずんぐりした体
つきです。雑食
性で、小動物や
果実などを食べ
ます。

● アオダイショウ



全長1～2mに
なる本州最大の
ヘビで、全身
褐色をおびた
オリーブ色です。
主に小型の哺乳
類、小鳥を食べ
ます。

● ムクドリ



スズメより大
きな鳥です。「キ
ュルキュル」と
騒がしく鳴き、
街路樹をめぐら
すため、人に
嫌われることが
あります。

● シロハラ



スズメより大
きな鳥で、背に
4本の羽が落ち
て、昆虫やミミ
ズなどを採って
食べます。

● シマヘビ 要注意



体色は黄褐色
で、背中に4本
のシマがあります。
気の荒いヘビ
なので注意が
必要です。主に
カエルやトカゲ
を食べます。

● ニホンカナヘビ



全長20cmくら
いの小さなトカ
ゲで、昆虫など
を食べます。山
地から低地まで
広く分布し、庭
先でも見られま
す。

むし

● アケビコノハ(幼虫)



大きなガの仲
間で、目玉模
様のある幼虫が
アケビを食べ、
成虫は木の葉に
似ているので、
この名がありま
す。

● コジャノメ



陽があまり入
ってこない、暗
い森の中にす
んでいます。花
の蜜は吸わず、
腐った果実や
樹液などに集
まります。

● ツチイナゴ



体長5～7cm
の淡い土色をした
イナゴで、草の
茂った野原に
すんでいます。
秋に成虫になり、
そのまま冬を越
します。

● ナミアゲハ



3月下旬から10
月まで、市街地
でも普通に見
られるチョウ
です。幼虫はミ
カンの仲間を食
べます。

● ヒメアカタテハ



ほぼ世界中に
分布することで
有名です。広場
や堤防でよく見
かけ、秋にコス
モスの花などの
蜜を吸います。

● モンキチョウ



春早くから秋
遅くまで、堤防
のまわりなど
で見られます。
幼虫はシロツ
メクサやレンゲ
を食べ、成虫は
花の蜜を吸いま
す。

● モンシロチョウ



白いはねに黒
色の模様があ
る、シロチョウ
の仲間です。幼
虫はキャベツな
どを食べます。
成虫は冬を除き、
年中見られます。

● オンブバッタ



メスの背に小
さなオスがよ
く乗っています。
緑色や褐色の
ものがあります。
原っぱなどで8
～12月に見られ
ます。

メモ

しずおか みんなの しぜんたんけんてちょう

しぜんたんけんてちょう

検索



静岡市が運営するウェブサイト「しぜんたんけんてちょう」では、皆さんが発見した動物・植物・昆虫の発見情報を1つ1つの地図に落とし込んでいき、共有しています。
ハイキングで見つけた生き物は、写真を撮ってぜひ発見情報を投稿ください!!(ウェブサイト内に投稿ページがありますので、そちらから情報をご提供ください)